

## 交換留学帰国報告書

記入 | 2019 年 2 月  
 所属 & 学年 | 工学研究科航空宇宙工学専攻  
 卒業予定 | 2020 年 3 月

留学先大学	リーズ大学
留学先国	英国
留学期間	約 6 ヶ月 (修士 1 年次に留学)
留学開始 - 終了	2018 年 8 月 4 日 - 2019 年 1 月 31 日

## A. 留学に至った経緯や留学準備について

① 留学する大学や国、プログラムを決めた理由を教えてください。

本プログラム参加以前に、イギリスはエジンバラでの語学研修に参加したことがあり、その際に英国の魅力に触れたことで、再度訪問したいという思いを抱いていた。また、休暇中ヨーロッパ諸国を訪問しやすいため、リーズ大学に決めた理由は、私の専門である機械工学がこの大学は英国内で高いランキングに位置していたため。

② 留学を志したきっかけや経緯、動機などについて教えてください。

幼いころから、英語で海外の方とコミュニケーションをとることに憧れを抱いていた。また、工学を修めるものとして英語ができるということは、論文を読んだり、学会に参加したりする上でアドバンテージになりうる。これらの理由で留学を志した。

③ 留学前の海外渡航経験があれば教えてください。

渡航先	渡航時の学年	目的 & 期間など
英国 エジンバラ	学部 3 年	語学留学, 1 か月

④ 実際に留学準備を始めたのは応募した時期からどのぐらい前でしたか？

具体的な時期は覚えていないが、IELTS で点数をとったのは交換留学に応募する半年前。

⑤ 海外留学室の個別相談を利用した方は相談回数や相談内容、参考になったことを教えてください (利用していない方は、利用しなかった理由や状況など)。

4~5 回ほど利用した。相談内容としては、留学形態 (学位留学なのか交換留学なのか)、留学先、利用できる奨学金、履修科目と時間割等。

## B. 留学前の語学対策や単位などについて

①留学前の語学対策、TOEFLなどの受験回数などについて教えてください。

IELTS を 2 度受験した。

②単位取得、単位互換、教職履修などに関するアドバイスをお願いします。

単位互換を希望する場合は、履修登録時に予め各科目のシラバスを確認し、その科目と似た科目が名古屋大学のカリキュラムに存在するか確認しておくべきである。当然であるが、シラバスで共通する点が無いと、単位互換ができない。また、詳細については海外留学室の先生方ではなく、所属学部事務室に問い合わせるべきである。

## C. 授業や勉強について

①留学先で履修した科目と科目コード（例：MKG3001 Introduction to Marketing）、時間数、形態、授業の内容、履修方法、などについて教えてください。

MECH5770M Computational fluid dynamics analysis

1 週間に 1 または 2 時間の講義 + 2 時間の演習。院生向けの講義。演習は主に課題、それに対する質問を行う時間で、課題を順調に行っている限り参加の義務はなかった。流体力学のコンピュータシミュレーション CFD の講義。ANSYS という商用ソフトを用いて、CFD の基礎を学修するのがこの講義の主な目的であった。CFD の理論等数学的なことに注目しているというよりは、ソフトの使い方習得に重きを置いているように感じた。2 回のレポートで評価。

MECH5315M Engineering computing method

1 週間に 3 時間の講義 + 2 時間の演習（ある週とない週がある、無い週の方が多い）。院生向けの講義。微分方程式を数値計算で解く方法を講義と演習を通して学ぶ講義であった。演習は MATLAB を用いて行った。炭素の放射性崩壊やばねマスダンパ系、熱伝達、流体力学等を例にして、これらの問題をオイラー法、ルンゲクッタ法、シンプレクティック法、スペクトル法で解く方法を学んだ。MECH5770M とは逆に、数値計算のバックグラウンドについて詳しく教えてもらった。2 回のレポートで評価。

COMP1911 Professional computing

1 週間に 2 回の講義。学部向けの講義。プログラマとして持つべき倫理について学ぶ講義であった。プログラミングについて学ぶ講義だと思っていたため、期待していた内容と異なっていた。2 回のレポートと 1 回のプレゼン、学期末のテストで評価。

②授業を受けるにあたって、心掛けていたこと、どんな努力や工夫をしていましたか？

自分が受けたほぼすべての講義は、講義開始前に資料がオンライン（リーズ大学には Minerva というサイトがあり、そこで個人が受講している講義の情報や時間割等を見ることができ）で公開されるため、それを読んでから講義に臨むように心がけていた。また、できるだけ前の席に座るように心がけていた。

③学習面で困ったことはありましたか？どのように解決しましたか？

特になし。

#### D. 大学生活について教えてください。

##### ①現地の雰囲気や大学の校風について教えてください。

リーズは地方都市といった雰囲気。スーパーやレストランはいたるところにあり、生活には困らない。また、イギリスの中心部に位置するため、他の都市へのアクセスが良かった。校風は特筆すべきところはないと思う。

##### ②ネット環境、施設、周辺環境などハード面について教えてください。

大学、寮ではどこでも eduroam(wi-fi)がつながる。施設として特筆すべきことはジム。The EDGE という名前で、大学の寮に滞在していると無料で利用できる（ただし時間は限られる。追加料金を払えば制限解除）。

##### ③留学先でどのようにして現地の学生と交流を深めましたか（具体的にお願いします）？

毎週、Global Café という集いがあり、リーズ大学の学生とおよそ2時間フリートークすることができた。ここで多くの友人を作ることができたとともに、英語力の向上を図ることができた。また、リーズ大学には大学が運営する公式の Language partner マッチングのサービスがあった。ウェブ上で手続きを行うのだが「日本語を学びたいネイティブイングリッシュスピーカーと英語を学びたい日本人」その他組み合わせをマッチングしてもらえる。自分は、ここでマッチングされた英国人の方と毎週金曜日に Language exchange を行っていた。

##### ④余暇の過ごし方（授業後や長期休暇など）について教えてください。

授業後は、上記した Global Café への参加や英国内の他都市を訪問した。また、自分は日本で所属している研究室での研究を、リーズ大学での課題消化・学習と並行して行っていた。上記したが、英国を選択した理由としてヨーロッパの国にアクセスしやすいからといったことがあった。残念ながらマクロン政権へのデモ活動が盛んでフランスは訪問できなかったが、長期休暇中は、チェコ、ドイツ、スペイン、ポルトガルを訪れることができた。航空機代も時期（1月中旬等）を選べば大変安価に入手することができ（片道4,000円程度）、距離だけでなく金銭的な面でも英国からヨーロッパ諸国へのアクセスは大変良いと感じた。

#### E. 健康管理、保険、予防接種など

##### ①健康管理あるいは衛生面について注意していたことはありますか？

可能な時は自炊し、野菜をとるように心がけていた。

##### ②留学中に病院へ通った経験の有無、医療費などについて教えてください。

特になし。

##### ③加入した保険の種類について教えてください。

留学先の大学が用意した「キャンパス保険」への強制加入

\*キャンパス保険でカバーされない部分は、個人保険に加入も含む

個人の保険のみ

キャンパス保険と個人の保険の二重加入

④留学するにあたって、予防接種は必要でしたか？

はい（種類：）

いいえ

## F.住居、食事、マナーなどについて

①留学中の滞在先について教えてください。

形態	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> 下宿 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> その他（ ）
何人部屋	（ 1 ）人

②生活（住居、食生活、服装など）や習慣の違い（マナー、対人関係）、安全面などについて、困ったこと、気をつけていたことがあれば教えてください。

キッチン、シャワー、トイレが共用だったのだが、海外の方が食後に食器の片づけをすぐにせず、流しが食器で占領されていることが多々あった。他のフラットメイトの方が注意していたこともあったが、結局最後まで直らなかった。こういうことが我慢できない人は、キッチン、シャワー、トイレがついた一人部屋の寮がリーズにはあるので、そちらを選択すべき。リーズ大学の横には Hyde park という公園があるが、夜間は危険なためここには立ち入らないようにと勧められた。また、学生でも普通に大麻を吸っていたりする。自分はそういうことはなかったのだが、日本人の友人は大麻を勧められたことがあった（もちろん断った）と言っていたので、海外の人から煙草のようなものを勧められても決して吸ってはいけない。

③日本から持参するとよいもの、または持参しなくてもよかったと思うものは何でしょうか。

ほんだし。醤油等は比較的簡単に見つかったが、ほんだしはどこのスーパーでも見つけることができなかった。日本食を自炊するには必須。また、料理酒は白ワイン、みりんは砂糖である程度変えがきくと感じた。  
ソーイングセット。ボタンが取れた時などに便利。数センチ四方の小さいものがあるのでそれで十分かと思われる。

④参考となる留学先国の情報（出版物、web サイト）を教えてください。

特になし。

## G.留学費用について

①留学費用や支出の管理などに関してアドバイスがあれば教えてください。

英国では、クレジットカードを使用することが多いため、その口座に奨学金や仕送りを入れるよう手続きした。

②奨学金はもらっていましたか？

はい（奨学金名：JASSO 支給額：毎月 80,000 円、名大海外留学支援制度：一括 180,000 円）

いいえ

③差し支えなければおおよその留学費用を教えてください。\*内容の費目は自由に変えてください。

内容	金額	備考
渡航費	¥226,934	
保険代	¥85,870	
予防接種・ビザ代	¥64,077	
住居費	¥240,000	
寮敷金	¥29,689	
食費	¥300,000	
英語コース	¥281,839	英語語学コースを本学期開始前に受講

## F.今後の進路や目標、就職活動について

①卒業後の進路（進学、就職、その他）について教えてください。

- 進学  
就職  
その他（ ）

②今後の進路や目標があれば教えてください。また留学の前後で、進路や目標に対しての考え方や気持ちの変化があれば教えてください。

自分の専門である航空宇宙関連に携わることができること、同時に、海外勤務することができる職に就きたいと考えている。

③留学中に就職活動を行った方は、具体的なエントリー、一時帰国の時期、感想などを教えてください。海外留学生用の就職活動を受けた場合はそれに関する情報もお願いします。

行っていない。

## F.留学を終えて感じること

①留学を終えて今の率直な気持ちや感想、印象に残っていることなど教えてください。

当然のことであるが英語力は向上したと感じる。一方で、当初考えていたほど向上させることができなかったというのが正直なところ。やはり半年、1年ではできることは限られているのか。大切なことは、これから学修を継続させさらに英語力を向上させていくことだと感じる。ただ、漠然と学修を継続するのは難しいと感じるので、英検1級等適宜目標を設定したいと思う。

②留学したことで、何がどのように変わったと思いますか？

英語に関してある程度自信を持つことができるようになったと思う。また、留学先では日本にいたときと比較して内省する時間がたくさんあった。このおかげで、将来自分がしたいことがある程度見えてきた。

③現在、留学を考えている学生へのメッセージをお願いします。

留学に行くことより広い視野で物事を見ることができるようになると思います。これは、今後の人生において多くの選択肢をする際に有用になると思います。行かないよりは行って後悔してください（行って後悔することはないとおもいますが笑）。